

令和 8 年度版

わかりやすい予算書

ことしの主な取り組みを紹介します



場所：亀山サンシャインパーク

本年度から、第3次亀山市総合計画がスタートします。将来都市像「人とまちの輝きが未来を創る 緑の健都 かめやま」の実現に向け、目指すまちのイメージを掲げ、多面的な視点から亀山らしさのあるまちづくりに取り組んでいきます。



【政策の大綱 1】
まちの活力と
にぎわいの向上
⇒P4



【政策の大綱 2】
子どもたちの成長と
学びを支える環境の充実
⇒P6



【政策の大綱 3】
自然との共生と
次世代への継承
⇒P8

「緑の健都を目指して」



【政策の大綱 4】
健やかで生き生きと
活躍できる社会の形成
⇒P9



【政策の大綱 5】
安全で快適な
生活空間の創出
⇒P10



【政策の大綱 6】
多様な連携と交流による
まちの活性化
⇒P11

ご紹介する事業以外の主な事業については、右の二次元コードからご覧ください。



令和8年度 亀山市当初予算

構造改革ステップアップ予算 ~緑の健都を次世代へ~

総額 363億4,190万円
(全会計合計額)

令和8年度当初予算編成においては、収支バランスを確保した上で、第3次総合計画前期基本計画に位置付けた施策の推進と財政構造改革の取り組みを両立させることを目指し、一般財源の全体フレームを160億円未満と設定しました。この目標の達成に向け、事業の見直しや再編などに取り組んだ結果、一般会計予算額は前年度比7億4,300万円の減、一般財源は前年度比4,350万円の減となっています。



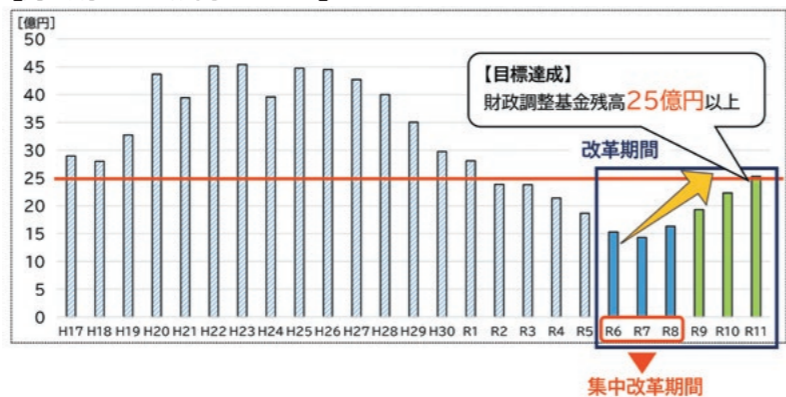
▲ 当初予算資料

「財政構造改革骨太方針 2024」 ~持続可能な財政構造への改革~

本市の財政状況は、国際情勢や社会経済状況の影響によるエネルギー価格や物価の高騰、人件費の上昇などにより、急激に財政の収支バランスが崩れ、早急に改善を図るべき状況に陥っています。また、今後、廃棄物処理施設の更新や新庁舎の整備、学校施設等の長寿命化を控え、公共施設の更新費の増加が見込まれます。一方、年度間の財源不足に備えるための財政調整基金は、令和5年度末時点において第3次行財政改革大綱に掲げる目標指標の「20億円以上」を下回り、このまま対策を講じなければ、財政が立ち行かなくなることが懸念されます。

このような状況を踏まえ、令和6年5月、抜本的な財政構造の立て直しを行うことを目的に「財政構造改革骨太方針2024」を策定し、全庁挙げた取り組みを短期集中的に進めています。

【財政調整基金残高イメージ】



- ▶ **目標** 聖域なき歳出削減
- ▶ **数値目標** 令和11年度末財政調整基金残高25億円以上
- ▶ **改革期間** 令和6~11年度 (集中改革期間 令和6~8年度)

予算総額 363億4,190万円(前年度比1.3%減)

一般会計 228億7,700万円(前年度比3.1%減)

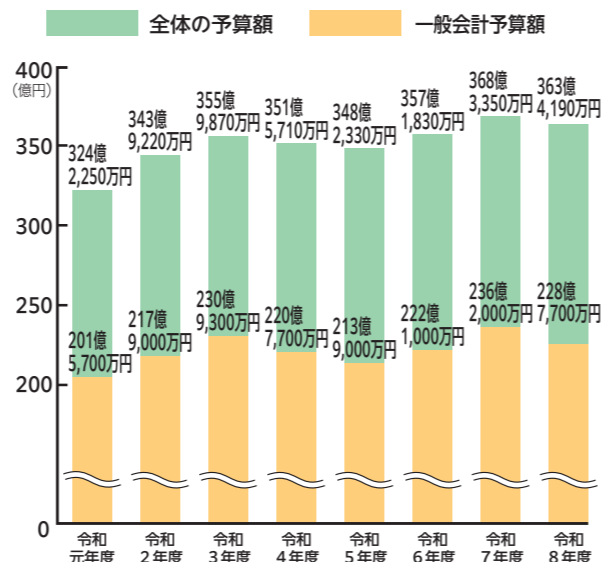
特別会計 58億2,280万円(前年度比1.0%増)

特定の目的のための会計	国民健康保険事業	43億9,940万円 (前年度比1.4%減)
	後期高齢者医療事業	14億2,340万円 (前年度比9.3%増)

企業会計 76億4,210万円(前年度比2.6%増)

民間企業と同じように事業収入により運営する会計	水道事業	17億3,460万円 (前年度比1.7%減)
	工業用水道事業	7,690万円 (前年度比10.9%減)
	下水道事業	34億6,040万円 (前年度比0.1%増)
	病院事業	23億7,020万円 (前年度比10.6%増)

全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計予算の概要(前年度比)

歳入

- 個人市民税、法人市民税が増収。3億2,070万円(3.0%)増の109億440万円となり、前年度に引き続き増
- 市債が7億3,830万円(57.1%)の減
- 財政調整基金から前年度比5,900万円減の4億6,100万円を繰入

歳出

- 職員人件費の増などによる人件費の2.2%の増や、障がい者自立支援事業費などの増による扶助費の2.9%の増により、義務的経費は1億33万4千円(0.9%)の増
- 投資的経費は、防災情報伝達システム整備事業や消防指令業務共同運用事業が完了したことなどにより、8億8,399万6千円(46.6%)の減
- その他経費は、GIGAスクール構想推進事業や放課後児童クラブ事業の事業費増などにより、4,066万2千円(0.4%)の増

その他 8億4,480万円
(+5,310万円)
地方譲与税など

市債 5億5,540万円
(-7億3,830万円)
公共事業の財源とするために借入のお金など

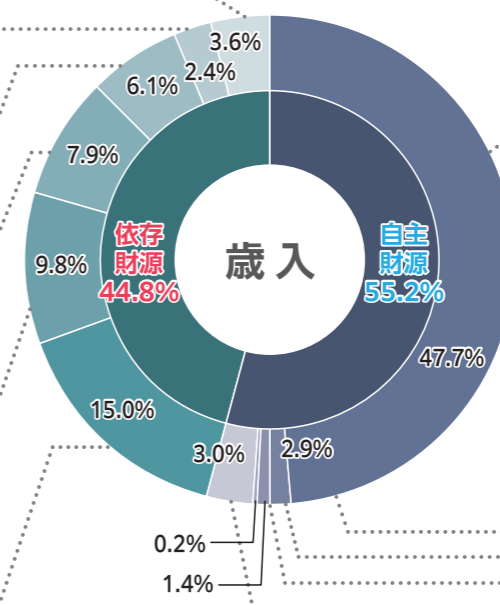
地方消費税 13億9,000万円
交付金 (±0)
消費税のうち、地方分として市に配分されるお金

県支出金 18億1,498.6万円
(+3億1,658.7万円)
県からの補助金など

地方交付税 22億4,770万円
(-3億3,330万円)
財政力に応じて国から交付されるお金

国庫支出金 34億3,158.6万円
(-2億1,744.6万円)
国からの補助金など

※**自主財源** 市が自主的に収入できる財源
※**依存財源** 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入



市税 109億440万円
(+3億2,070万円)
市民税や固定資産税など

繰入金 6億6,179万円
(-6,537.4万円)
貯金(基金)の取り崩しなど

諸収入 3億928.4万円
(-732.1万円)
雑収入など

繰越金 5,000万円
(-5,000万円)
前年度からの繰越金

その他 6億6,705.4万円
(-2,164.6万円)
保育料や使用料など

一般会計 228億7,700万円

議会費 2億3,043万円
(+58.1万円)
議会運営などに

農林水産業費 6億664.6万円
(+1,609.6万円)
農業、林業の振興などに

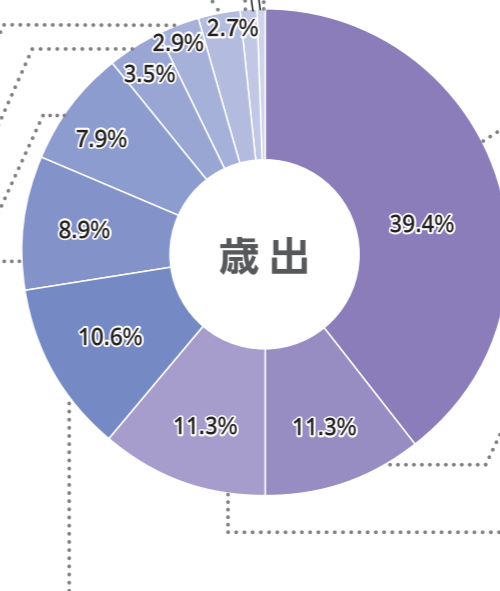
商工費 6億6,195万円
(-1,859.7万円)
商工業の振興などに

消防費 8億725.4万円
(-5億5,403.9万円)
消防や火災予防などに

公債費 18億1,626.4万円
(-1億3,151.2万円)
借入のお金(市債)の返済に

土木費 20億2,818.5万円
(+6,015.9万円)
道路、河川、公園などの整備に

その他 1億715万円
(-1億2,150.9万円)
基金積立金などに



民生費 90億2,606.4万円
(+9,718.4万円)
障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護などに

衛生費 25億9,435.7万円
(-5,478.5万円)
健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などに

教育費 25億7,555.9万円
(+2億6,337.9万円)
学校教育、生涯学習、図書館、博物館などに

総務費 24億2,314.1万円
(-2億9,995.7万円)
庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙、統計などに

※()内は前年度比

【政策の大綱 1】
まちの活力と
にぎわいの向上



まちの将来像や都市づくりの方針を決定
都市マスタープラン等
策定事業

446万円

持続可能な都市づくりに向け、次期「亀山市都市マスタープラン」の策定および「亀山市立地適正化計画」の改定を行います。



問 建設部都市整備課 ☎ 84-5046

事業所の新設、増設、移設を奨励

産業振興奨励事業

2億4,470万円



産業振興条例に基づき、本市に立地した奨励措置指定事業者7社に対し奨励金を交付し、多様な産業集積を図ります。

問 産業環境部商工観光課 ☎ 84-5049

老朽化した公園施設を改修

公園施設長寿命化事業

4,400万円

亀山公園内の「ますみ児童園」および「北公園」において遊具等の改修を行い、公園利用者の利便性の向上を図ります。



問 建設部都市整備課 ☎ 84-5099

河川空間を活用したにぎわいづくりを推進

河川空間の利活用に向けた検討

40万円

亀山市かわまちづくり協議会において、亀山駅周辺の河川とまちが一体となった空間づくりを推進します。



問 建設部都市整備課 ☎ 84-5099

亀山版グリーンツーリズムの商品化を促進 **充実**

かめぐりにぎわいづくり
推進事業

3,193万円

地域資源を生かしたまちづくり観光の推進と、そのコーディネート役を担う亀山市観光協会への運営支援を通じて、本市の知名度向上と誘客促進を図ります。

か め ぐ り



問 産業環境部商工観光課 ☎ 84-5074

農援ボランティア制度を創設 **充実**

亀山サステナブル農業
推進事業

167万円

新たな就農の促進や農援ボランティア制度の創設により、農地の有効活用や働き手の確保につなげます。



問 産業環境部農林振興課 ☎ 84-5068

セミナーや個別指導、創業後の
横断的支援を実施 **充実**

創業・経営支援事業

1,132万円

創業セミナーの開催など市内での創業への支援を行うとともに、既存小規模事業者の経営力強化や安定化に向けた取り組みを支援します。



問 産業環境部商工観光課 ☎ 84-5049

特産品のブランド認定やPRを実施

亀山ブランド推進事業

225万円



本市の特産品のブランド認定や、認定事業者への支援、SNSを活用した戦略的な情報発信等により、亀山ブランドの持続的発展とさらなる認知度向上を図ります。

問 産業環境部商工観光課 ☎ 84-5074

伝統的建造物等の修理・修景経費を補助

伝統的建造物群保存修理
修景事業

3,000万円

重要伝統的建造物群保存地区に選定されている関宿の歴史的景観を維持するため、老朽化した伝統的建造物等の修理・修景を進めます。



問 市民文化部文化課 ☎ 96-1218

地形の三次元測量や出土遺物の調査を実施

鈴鹿関跡学術調査事業

718万円




国史跡に指定されている「鈴鹿関跡」について、学術調査専門委員会の指導・助言の下、追加指定想定区域を含む三次元測量や基礎資料のデータ化を進めます。

問 市民文化部文化課 ☎ 96-1218



【政策の大綱 2】
**子どもたちの成長と
学びを支える環境の
充実**

産後ケアを拡充、5歳児健診を実施 **充実**
子育て世代包括支援事業 **1億1,780万円**



産後ケア事業として「訪問型」に加え、「宿泊型」、「通所型」を実施し、産後・育児の不安解消を図るほか、5歳児健康診査を段階的に実施します。

問 子ども未来部子ども総合支援課 ☎ 98-5003


放課後児童クラブを運営・支援 **充実**
放課後児童クラブ事業 **2億9,089万円**



常勤の放課後児童支援員を2名以上配置した場合の基準額を新たに設けることにより、放課後児童クラブの安定的な運営のための財政支援の充実を図ります。

問 子ども未来部子ども政策課 ☎ 84-3315

中学生までの子どもの医療費を助成
福祉医療費助成事業(子ども) **2億1,660万円**



子どもの保健と福祉の向上を図るため、中学生までの子どもにかかる医療費の一部を助成します。

問 市民文化部市民課 ☎ 84-5005

夏季・冬季等休業期間に子どもの居場所を開設 **充実**
長期休暇子どもの居場所事業 **597万円**



小学校の長期休業期間における「子どもの居場所」を、夏季休業期間中の定員を増員して開設します。

問 子ども未来部子ども政策課 ☎ 84-3315

保護者の就労状況にかかわらず乳児等の通園を支援 **NEW**
「こども誰でも通園制度」の実施 **653万円**



一定の利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる「こども誰でも通園制度」を、第一愛護園において実施します。

問 子ども未来部子ども政策課 ☎ 96-8822

特別教室等への空調設備を整備 **NEW**
小中学校空調設備整備事業 リース方式のため費用発生は令和9年度から

令和9年度夏季からの空調設備の使用開始に向け、小中学校の特別教室等への空調設備整備の調査設計・整備工事を進めます。

問 教育委員会事務局教育総務課 ☎ 84-5072

全小・中学校で統一献立の給食を提供 **NEW**
中学校給食実施事業 **2億5,276万円**



民間事業者への給食調理等業務委託により、亀山中学校および中部中学校において、市内の全小中学校で原則同じ献立となる給食を実施します。

問 教育委員会事務局教育総務課 ☎ 84-5072

介助員、外国人児童生徒支援員等を配置 **充実**
個の学び支援事業 **1億1,140万円**



特別な支援を必要とする児童生徒や外国人児童生徒など、個々のニーズに応じた指導・支援を行うため、介助員や外国人児童生徒支援員等を配置します。


問 教育委員会事務局学校教育課 ☎ 84-5075

家事・育児の不安を抱える家庭を訪問・支援 **NEW**
家庭支援事業 **73万円**

家事や子育て等に不安を抱えるなど、支援を必要とする家庭への訪問支援を行い、家庭環境の安定化や養育に関する不安の軽減を図ります。

問 子ども未来部子ども総合支援課 ☎ 83-2425

民間施設を活用したプール授業を実施 **NEW**
小学校プール民間施設活用事業 **600万円**



プール施設に老朽化が見られ、かつ維持修繕等にかかる財政的な負担が大きい小学校7校について、民間施設を活用したプール授業を実施します。

問 教育委員会事務局教育総務課 ☎ 84-5072


学校給食費の保護者負担を軽減 **充実**
保育所等の給食費の増額に係る支援 **497万円**

NEW
小学校の給食無償化と中学校給食費の増額に係る支援 **1億7,309万円**

国の学校給食費の抜本的な負担軽減に加え、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用により、市独自で保育所や小・中学校の給食等に係る保護者負担の軽減を図ります。

問 子ども未来部子ども政策課 ☎ 96-8822
問 教育委員会事務局教育総務課 ☎ 84-5072

学習者用端末を更新、情報通信技術支援員を配置
GIGAスクール構想推進事業 **2億8,098万円**



学校におけるICT環境の充実を図るため、各学校内のデジタル環境を整備するとともに、家庭・学校での学習に活用している1人1台端末を更新します。

問 教育委員会事務局教育推進課 ☎ 84-5077

【政策の大綱 3】

自然との共生と次世代への継承

NEW

生物多様性を保全、企業向けセミナーを開催
ネイチャーポジティブ
まちづくり推進事業

624万円

自然観察の機会提供や亀山里山公園での環境学習支援など、豊かな自然を次世代へ継承する取り組みを進めるほか、企業のネイチャーポジティブ経営を支援します。

問 産業環境部環境課 96-8588

市民講座や環境教育等を実施

みえ森と緑の県民税
市町交付金事業

1,496万円

みえ森と緑の県民税市町交付金を活用し、「鈴鹿川等源流の森林づくり協議会」への支援や、小学校での環境教育等を通じて、森林保全の意識醸成を図ります。

問 産業環境部農林振興課 84-5068

管理委託された森林を管理、林業
事業体の森林整備を支援

充実

未来につながる次世代の森林づくり事業

8,194万円



林業事業体の森林整備への支援や、森林所有者から管理を委託された森林の適正管理を進め、持続可能で健全な森林を次世代へ引き継ぐための基盤を築きます。

問 産業環境部農林振興課 84-5068

有害鳥獣の適正捕獲や生息管理
を実施

NEW

スマート獣害対策推進事業

3,215万円



鳥獣被害防止対策推進協議会等と連携し、サルの被害対策に取り組むとともに、地域まちづくり協議会や三重大学等と連携し、ICTを活用した獣害対策に取り組みます。

問 産業環境部環境課 96-8588

ごみ溶融処理施設の大規模整備工事を実施

ごみ溶融処理施設大規模
整備事業

1億4,500万円

設備・機器の老朽化が進むごみ溶融処理施設の大規模整備工事を実施し、施設の延命化を図ります。



問 産業環境部環境課 82-8081

し尿処理施設の大規模整備工事を実施

し尿処理施設大規模
整備事業

2,900万円

設備・機器の老朽化が進むし尿処理施設の大規模整備工事を実施し、施設の延命化を図ります。



問 産業環境部環境課 82-8081

【政策の大綱 4】

健やかで生き生きと活躍できる社会の形成

アプリを活用した健康づくり活動や
事業所における健康増進を促進

NEW

かめやまごと健康プロジェクト推進事業

400万円

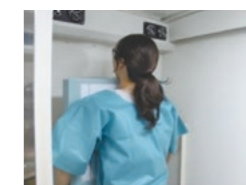
アプリを活用し、市民の運動習慣の定着を図るとともに、ラジオ体操やウォーキング等をきっかけとした地域での健康活動を促進します。

問 健康福祉部健康推進課 84-3316

がん検診や検診費用の補助を実施

がん検診推進事業

8,950万円



あいあい等での集団検診と市内医療機関での個別検診の2つの方式により実施し、がんの早期発見・早期治療につなげます。

問 健康福祉部健康推進課 84-3316

おとなの予防接種費用を助成

予防接種費用助成事業
(おとなの予防接種)

380万円



感染症のまん延防止、ハイリスク者の感染および重症化予防を図るため、インフルエンザ、肺炎球菌、带状疱疹ワクチンについて、予防接種費用の一部を助成します。

問 健康福祉部健康推進課 84-3316

子どもの予防接種費用を助成

予防接種費用助成事業
(子どもの予防接種)

530万円

充実



細菌やウイルスから子どもを守るため、インフルエンザ等の予防接種費用の一部を助成します。また、おたふくかぜの2回目も新たに助成対象に追加します。

問 子ども未来部子ども総合支援課 98-5003

高齢者の疾病予防と介護予防を一体的に実施

高齢者の保健事業と介護予防の
一体的実施事業

878万円

医療、介護、健診等のデータを分析し、地域の健康課題を把握するとともに、高齢者への個別支援や通いの場等への関与を一体的に実施し、フレイル予防につなげます。

問 健康福祉部健康推進課 84-3312

大学との連携により地域の
医療体制を確保

三重大学亀山地域医療学
講座支援事業

2,120万円

滋賀医科大学スポーツ・
運動器疼痛学共同研究
講座支援事業

充実

3,977万円

三重大学と連携して、本市をフィールドとした総合診療医の養成や教育を行うとともに、内科診療の継続、充実を図ります。また、滋賀医科大学と運動器や疼痛疾患等の研究等を行うとともに、整形外科・麻酔科の診療体制を確保します。



問 健康福祉部健康推進課 84-3312

複合的な福祉課題を抱える世帯を支援

地域福祉力向上重層的
支援体制整備事業

2,611万円

複合的な福祉課題に対応するため、世代・属性を問わない相談支援、社会のつながりを作る参加支援、地域づくりに向けた支援で一体的に実施します。

問 健康福祉部地域福祉課 84-3311

【政策の大綱 5】

安全で快適な生活空間の創出

道路の拡幅や整備を実施

都市計画道路整備事業
(和賀白川線)

1億200万円

道路新設改良事業 (川合9号線)

2億5,145万円

国の社会資本整備総合交付金を活用し、市道と和賀白川線における道路新設に向けた建物補償や市道川合9号線における道路改良工事など、道路整備を進めます。



問 建設部土木課 ☎ 84-5042

下水道施設の改築を実施

下水道ストック
マネジメント対策事業

充実

6,000万円

みどり町地内において、老朽化が進む下水道管渠の改築工事を実施し、持続的な下水道機能の確保を図ります。

問 上下水道部下水道課 ☎ 96-0627

防災重点農業用ため池の防災 工事等の推進

NEW

防災重点農業用ため池整備事業

3,650万円



防災重点農業用ため池の決壊による水害等から市民の生命や財産を保護するための改修・廃止工事、ハザードマップの作成等を進めます。

問 産業環境部農林振興課 ☎ 84-5082

避難所等に接続する 上水道施設を耐震化

水道施設耐震化整備事業

1億200万円

「亀山市上下水道耐震化計画」に基づき、布気町および若山町において、重要施設に接続する上水道管路等の耐震化を進めます。

問 上下水道部上水道課 ☎ 97-0622

空家等への対策を実施、 空家の活用を促進

空家等対策事業

263万円

住環境の維持向上を図るため、特定空家等への対策を講じるとともに、本市での定住促進と地域活性化に向けた空き家の利活用に取り組みます。

問 建設部建築住宅課 ☎ 84-5038

コミュニティバスや 乗合タクシー等を運行

地域公共交通維持確保事業

1億6,685万円



コミュニティバス路線、廃止代替バス路線、乗合タクシーの運行により、自立した移動手段を持たない移動困難者の移動手段を確保します。



問 政策部政策推進課 ☎ 84-5066

【政策の大綱 6】

多様な連携と交流によるまちの活性化

地域予算制度等により、地域まちづくり 活動を促進

地域まちづくり協議会支援事業

2,713万円

地域の課題解決と地域まちづくり協議会の活性化に向け、新たな地域予算制度等による重点的な支援を行います。



問 市民文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5007

市民活動応援券を活用し、 市民間の交流を促進

市民活動応援事業

938万円

亀山市市民活動応援制度審査検証委員会からの提言等を踏まえて見直した市民活動応援制度を活用し、市民活動への財政的支援に取り組みます。

問 市民文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5008

交付金等を交付し、自治会活動を支援

NEW

自治会支援事業

1,865万円

新たに創設した自治会交付金等により、地域まちづくり協議会の根幹をなす自治会の活動を支援します。

問 市民文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5007

都市ブランドのコンセプトを確立

NEW

都市ブランディング推進事業

950万円

本市の地域資源や歴史・文化等の魅力を生かした統一かつ戦略的な情報発信を図るため、国の地域活性化起業人制度を活用し、都市ブランドの再構築を図ります。

問 政策部政策推進課 ☎ 84-5123

相談体制の充実、移住者の交流を促進

移住交流促進事業

1,131万円



移住相談窓口や移住フェア等を通じて、本市での暮らしの魅力を発信し、移住促進を図るとともに、関係人口の創出にも取り組みます。

問 政策部政策推進課 ☎ 84-5123

行政経営

AI等の活用を促進、地方公共団体情報 システムの標準化に対応

充実

行政DX推進基盤整備事業

3億1,071万円

行政経営の基盤となる情報システムのセキュリティ確保と安定稼働を図るとともに、デジタル人材の確保、地方公共団体情報システムの標準化への対応等を行います。

問 政策部DX戦略室 ☎ 84-5032

固定資産GISシステムを用いた評価や 土地の鑑定評価を実施

地価調査・地番図整備事業

2,895万円

固定資産税の公平・公正な課税を図るため、地価の変動や資産状況の変化を把握し、評価に適切に反映させることを目的として、地価調査・地番図の整備を行います。

問 総務財政部税務課 ☎ 84-5010

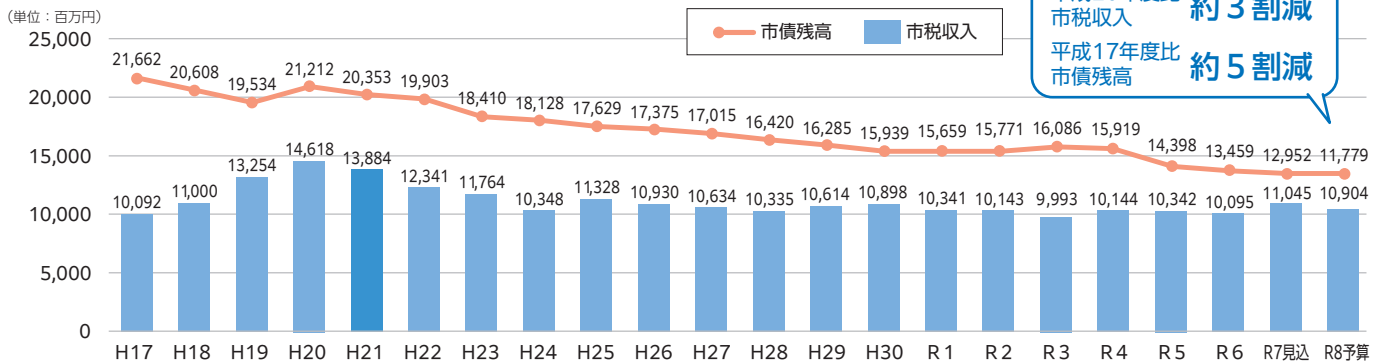
市税収入と市債残高・ 社会保障関係費・医療保険の税負担の

ポイント!

市税収入と市債残高の状況

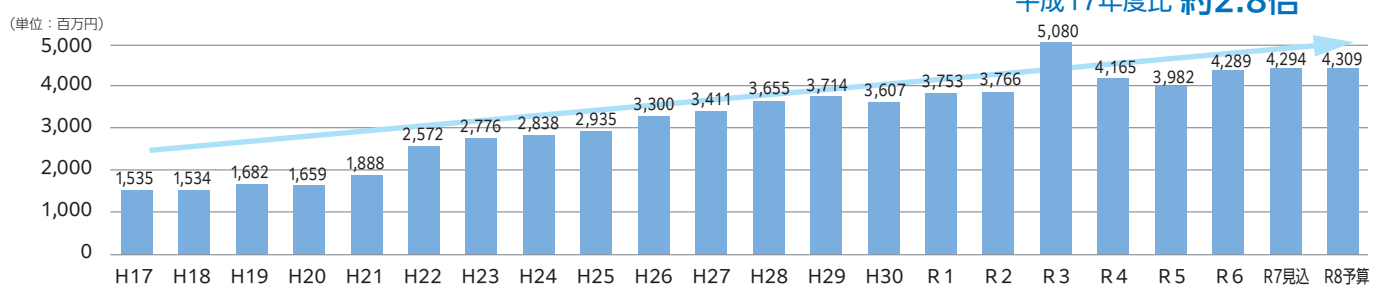
市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、以降は減収となっており、ピーク時の平成20年度と比較すると約3割ほど減収となっています。

市の借金となる市債残高については、令和4年度に大規模事業が完了したことなどにより減収傾向にあり、合併時の平成17年度と比較すると、約5割減少しています。



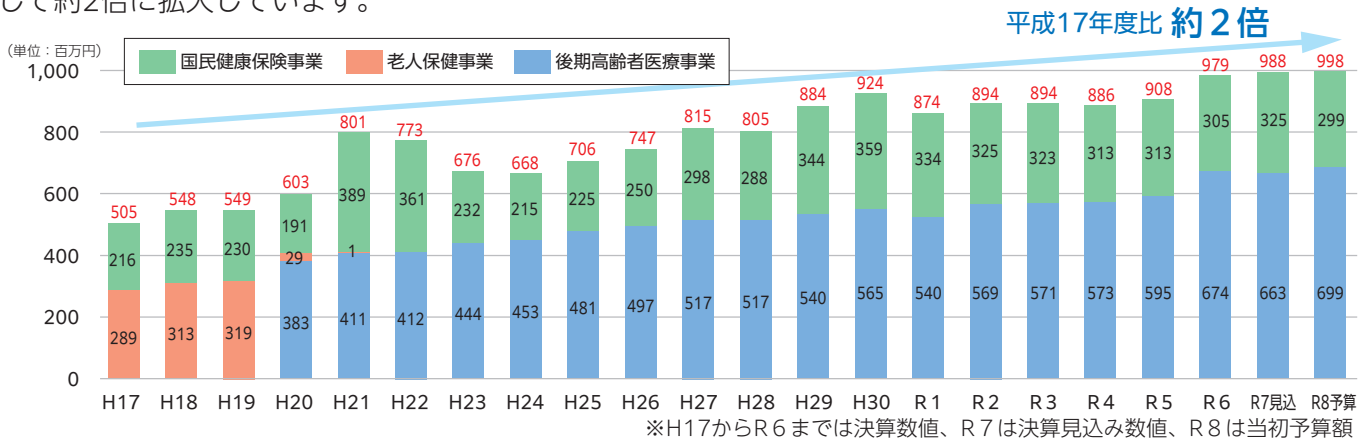
社会保障関係経費(扶助費)の状況

生活保護や児童、老人、障がい者の福祉などの社会保障制度に係る経費である扶助費は増加傾向にあり、合併時の平成17年度と比較して約2.8倍に拡大しています。



医療保険の税負担(一般会計繰出金)

超高齢化社会の進展などにより医療保険に対する税負担が増加傾向にあり、合併時の平成17年度と比較して約2倍に拡大しています。



※H17からR6までは決算数値、R7は決算見込み数値、R8は当初予算額



令和8年度版

わかりやすい予算書

ことしの主な取り組みを紹介します

編集・発行 亀山市政策部広報秘書課

〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地

TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955

URL <https://www.city.kameyama.mie.jp>